



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(1) 大学や企業、国際機関等と連携した主な取組

- ・湘南学園全学教育研究集会（共同研究者 都留文科大学文学部 佐藤隆教授）
- ・中国雲南大学日本語専攻の大学生2名の招聘、中国語講座の開催等
- ・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス長谷部葉子ゼミへの参加（湘南学園グローバルサークル）、及び「コンゴ民主共和国における小学校の運営プロジェクト」に関わるコンゴ民主共和国の小学校教員との校内交流
- ・東海大学教養学部主催「UNESCO/ESD交流セミナー2015 ～未来の学校について考えてみよう～」への参加（生徒会総務委員会）
- ・玉川大学教育学部小林亮教授を招聘したESDについての講演会の実施
- ・岩崎学園専門学校の留学生を招聘した校内交流
- ・アメリカ大使館主催「トムくんとビッグリンカーンのアメリカ留学相談室ー留学でつながる世界を実感！自分発見のきっかけづくりー」の開催
- ・台湾の「宜蘭青少年国楽団」を招聘した校内コンサートの実施、団員との交流
- ・NPOカタリバと協働した高2研修旅行「東北コース」の実施。研修旅行後に有志生徒が「東北部」を結成し、防災関連活動を継続
- ・エギディウス・メイルーナス駐日リトアニア共和国特命全権大使を招聘したリトアニアについての講演会の実施
- ・外交史料館白石仁章氏を招聘した杉原千畝についての講演会の実施
- ・鹿児島県鹿屋市が主催する「首都圏の中高生が考える『鹿屋市が抱える100の課題』チャレンジ事業」への参加

(2) 国際性を高める取組

- ・中学校英会話授業時における、1クラス2展開の外国人講師とのTT実施および独自教材作成  
（演劇活動含む生徒に親しみのある話題を中心としたオリジナル教材を作成し使用）
- ・オーストラリア ヴィクトリア州 The Knox School との姉妹校提携に基づく国際交流（ホームステイ受入・相互訪問・日本文化説明と体験活動の実施・教員交流等）
- ・国際ロータリークラブ留学生派遣・受入（相手国：スウェーデン）
- ・ザ・ヤング・アメリカンズ in 湘南学園 実施（湘南学園中高主催）
- ・湘南学園国際セミナー（希望者のみ）【目的地：オーストラリア・カナダ・英国・台湾】
- ・湘南学園ヒストリーツアー（希望者のみ）【目的地：リトアニア・ポーランド】
- ・カナダ アルバータ州エアドリー市 市長及び現地公共機関協力のもとカナディアンライフイマージョンプログラムを実施。市長による表敬訪問、現地ラジオ局に生徒の出演、現地紙インタビュー出演。
- ・外国人留学生に対する日本語指導・検定試験対策サポートの実施
- ・「夏休み中学イングリッシュキャンプ」（中1・中2の希望者のみ）
- ・オーストラリアのマックロバートソン女子高校生徒との校内交流
- ・アメリカ インディアナ州のオーチャードスクールとの姉妹校提携の準備
- ・リトアニア ドルスキニンカイ市のアドギミモ小中学校とのメール交換による交流

(3) グローバル人材育成に資する課外活動の活動状況

- ・ワールドカフェ（放課後に留学生との交流活動 参加生徒数：60名）
- ・インターアクトクラブ（ロータリー記念財団との国際交流クラブ 参加生徒約20名）
- ・湘南学園国際セミナー・ヒストリーツアー（事前事後研究発表活動 参加生徒約100名）

- ・湘南学園グローバルサークル（参加生徒約30名）

（4）研究歴

- ・湘南学園全学教育研究集会

- ・「チーム湘南学園」（学校法人、教職員、PTA、後援会、NPO法人食育ラボ、同窓会）よりパネリスト10名を選出し、「湘南学園らしいグローバル教育」をテーマにした公開討論会を実施

- ・SGH指定校である長野県長野高校及び上田高校への視察
- ・SGH中間報告会への参加（横浜市立南高校、法政女子高校）

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）